



イベントおよび重大度タイプのリスト

Active IQ Unified Manager 9.9

NetApp
January 31, 2025

目次

| | |
|---------------------------|----|
| イベントおよび重大度タイプのリスト | 1 |
| アグリゲートイベント | 1 |
| クラスイベント | 5 |
| ディスクイベント | 15 |
| エンクロージャのイベント | 16 |
| ファンのイベント | 18 |
| フラッシュカードイベント | 19 |
| inode イベント | 19 |
| ネットワークインターフェイス (LIF) イベント | 20 |
| LUN イベント | 23 |
| 管理ステーションイベント | 30 |
| MetroCluster ブリッジイベント | 32 |
| MetroCluster 接続イベント | 33 |
| MetroCluster スイッチイベント | 37 |
| NVMe ネームスペースイベント | 38 |
| ノードイベント | 41 |
| NVRAM バッテリーイベント | 49 |
| ポートイベント | 49 |
| 電源装置イベント | 52 |
| 保護イベント | 52 |
| qtree イベント | 53 |
| サービスプロセッサイベント | 55 |
| SnapMirror 関係イベント | 55 |
| 非同期ミラーバックアップ関係イベント | 58 |
| Snapshot イベント | 60 |
| SnapVault 関係イベント | 60 |
| ストレージフェイルオーバー設定のイベント | 62 |
| ストレージサービスイベント | 64 |
| ストレージセルフイベント | 65 |
| Storage VM イベント | 66 |
| ユーザクォータイベントとグループクォータイベント | 74 |
| ボリュームイベント | 75 |
| ボリューム移動ステータスイベント | 88 |

イベントおよび重大度タイプのリスト

リストに表示されるイベントを使用して、イベントのカテゴリと名前、および Unified Manager に表示される各イベントの重大度タイプを確認することができます。イベントは、オブジェクトカテゴリごとにアルファベット順に一覧表示されます。

アグリゲートイベント

アグリゲートイベントは、アグリゲートのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

アスタリスク（*）は、Unified Manager イベントに変換された EMS イベントを示します。

| イベント名（トラップ名） | 影響レベル | ソースタイプ | 重大度 |
|--|--------|--------|-----|
| アグリゲートがオフライン（Document EvtAggregateStateOffline） | インシデント | アグリゲート | 重要 |
| アグリゲートが失敗しました（Document EvtAggregateStateFailed） | インシデント | アグリゲート | 重要 |
| 集約は制限されています（DocumentEvtAggregateStateRestricted） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲートの再構築（Document EvtAggregateRaidStateReconstructing） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲートがデグレード状態になりました（Document EvtAggregateRaidStateDegraded） | リスク | アグリゲート | 警告 |

| イベント名（トラップ名） | 影響レベル | ソースタイプ | 重大度 |
|---|-------|--------|-----|
| クラウド階層に部分的に到達可能（ドキュメントイベントクラウド階層への到達不能） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| クラウド階層に到達不能（Document EventCloudTierUnreachable） | リスク | アグリゲート | エラー |
| アグリゲートの再配置でクラウド階層へのアクセス拒否*（arlNetraCaCheckFailed） | リスク | アグリゲート | エラー |
| ストレージフェイルオーバー時のアグリゲートの再配置でクラウド階層へのアクセス拒否*（gbNetraCaCheckFailed） | リスク | アグリゲート | エラー |
| MetroClusterの残りのアグリゲート（ocument MetroClusterAggregateLeftBehind） | リスク | アグリゲート | エラー |
| MetroClusterアグリゲートのミラーリングがデグレード状態になる（Document EvtMetroClusterAggregateMirroring Degraded） | リスク | アグリゲート | エラー |

影響範囲：容量

| イベント名（トラップ名） | 影響レベル | ソースタイプ | 重大度 |
|--|-------|--------|-----|
| アグリゲートスペースがほぼフル（Document EvtAggregateNearlyFull） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲートスペースがフル（Document EvtAggregateFull） | リスク | アグリゲート | エラー |

| イベント名（トラップ名） | 影響レベル | ソースタイプ | 重大度 |
|--|-------|--------|-----|
| アグリゲートのフルまでの日数（ Document EvtAggregateDaysUntilFullSoon ） | リスク | アグリゲート | エラー |
| アグリゲートがオーバーコミット（ Document EvtAggregateOvercommitted ） | リスク | アグリゲート | エラー |
| アグリゲートがほぼオーバーコミット（ Document EvtAggregateAlmostOvercommitted ） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲートの Snapshot リザーブがフル（ Document EvtAggregateSnapReserveFull ） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲートの増加率が異常（ Document EvtAggregateGrowthRateAbnormal ） | リスク | アグリゲート | 警告 |

影響範囲：構成

| イベント名（トラップ名） | 影響レベル | ソースタイプ | 重大度 |
|----------------------|-------|--------|-----|
| アグリゲートを検出（該当なし） | イベント | アグリゲート | 情報 |
| アグリゲートの名前を変更（該当なし） | イベント | アグリゲート | 情報 |
| アグリゲートが削除されました（該当なし） | イベント | ノード | 情報 |

影響範囲：パフォーマンス

| イベント名（トラップ名） | 影響レベル | ソースタイプ | 重大度 |
|--|--------|--------|-----|
| アグリゲート IOPS の重大しきい値を超過（ Document AggregateIopsIncident） | インシデント | アグリゲート | 重要 |
| アグリゲート IOPS の警告しきい値を超過（ DocumentAggregateIops Warning） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲート MBps の重大しきい値を超過（ Document AggregateMbpsIncident ） | インシデント | アグリゲート | 重要 |
| アグリゲート MBps の警告しきい値を超過（ Document AggregateMbpsWarning ） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲートレイテンシの重大しきい値を超過（ Document AggregateLatencyIncident ） | インシデント | アグリゲート | 重要 |
| アグリゲートレイテンシの警告しきい値を超過（ DocumentAggregateLaten cyWarning） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲート使用済みパフォーマンス容量の重大しきい値を超過（「 AggregatePerfCapacityUs edIncident」） | インシデント | アグリゲート | 重要 |
| アグリゲート使用済みパフォーマンス容量の警告しきい値を超過（「 AggregatePerfCapacityUs edWarning」） | リスク | アグリゲート | 警告 |

| イベント名（トラップ名） | 影響レベル | ソースタイプ | 重大度 |
|---|--------|--------|-----|
| アグリゲート利用率の重大しきい値を超過（ Document AggregateUtilizationIncident） | インシデント | アグリゲート | 重要 |
| アグリゲート利用率の警告しきい値を超過（ Document AggregateUtilizationWarning） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| 利用率の高いアグリゲートディスクのしきい値を超過（ Document AggregateDisksOverUtilizedWarning） | リスク | アグリゲート | 警告 |
| アグリゲート動的しきい値を超過（ Document AggregateDynamicEventWarning） | リスク | アグリゲート | 警告 |

クラスイベント

クラスイベントは、クラスタのステータスに関する情報を提供します。これにより、クラスタの潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名、トラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

アスタリスク（*）は、Unified Manager イベントに変換された EMS イベントを示します。

| |
|--|
| イベント名（トラップ名） |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| クラスタにスペアディスクなし（ Document EvtDisksNoSpares） |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| クラスタに到達できません (Document EvtClusterUnreachable) |
| リスク |
| クラスタ |
| エラー |
| クラスタの監視に失敗しました (Document EvtClusterMonitoringFailed) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| クラスタの FabricPool ライセンス容量制限を超過 (Document EvtExternalCapacityTierSpaceFull) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| NVME の猶予期間 - 開始 * (nvmetfGracePeriodStart) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| NVME の猶予期間 - アクティブ * (nvmetfGracePeriodActive) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| NVME の猶予期間 - 終了 * (nvmetfGracePeriodExpired) |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| オブジェクトのメンテナンス時間が開始されました (objectMaintenanceWindowStarted) |
| イベント |
| クラスタ |
| 重要 |
| オブジェクトのメンテナンス時間が終了しました (objectMaintenanceWindowEnded) |
| イベント |
| クラスタ |
| 情報 |
| MetroCluster のスペアディスクが残されている (ocument EvtSpareDiskLeftBehind) |
| リスク |
| クラスタ |
| エラー |
| MetroCluster の自動計画外スイッチオーバーが無効 (Document EvtMccAutomaticUnplannedSwitchOverDisabled) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |

影響範囲：容量

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| クラスタ容量の不均衡しきい値を超過 (ドキュメント「ConformanceNodeImbalanceWarning」) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| クラスタのクラウド階層の計画 (clusterCloudTierPlaningWarning) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| FabricPool ミラーレプリケーションの再同期が完了* (wafCaResyncComplete) |
| イベント |
| クラスタ |
| 警告 |
| FabricPool スペースがほぼフル* (fabricpoolNearlyFull) |
| リスク |
| クラスタ |
| エラー |

影響範囲：構成

| |
|----------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ノードが追加されました (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 情報 |
| ノードが削除されました (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 情報 |
| クラスタが削除されました (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 情報 |
| クラスタの追加に失敗 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| エラー |
| クラスタ名が変更されました (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |

| |
|----------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 情報 |
| 緊急の EMS を受信 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 重要 |
| 重大な EMS を受信 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 重要 |
| アラートの EMS を受信 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| エラー |
| エラーの EMS を受信 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 警告 |
| 警告の EMS を受信 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 警告 |

| |
|----------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| デバッグの EMS を受信 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 警告 |
| 通知の EMS を受信 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 警告 |
| 情報の EMS を受信 (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 警告 |

ONTAP EMS イベントは、 Unified Manager イベントの 3 つの重大度レベルに分類されます。

| Unified Manager イベントの重大度レベル | ONTAP EMS イベントの重大度レベル |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 重要 | 緊急 重要 |
| エラー | アラート |
| 警告 | エラー 警告 デバッグ 注意 情報 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| クラスタ負荷の不均衡しきい値を超過 () |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| クラスタ IOPS の重大しきい値を超過 (ドキュメント ClusterIopsIncident) |
| インシデント |
| クラスタ |
| 重要 |
| クラスタ IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメントクラスタ警告) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| クラスタ MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメント ClusterMbpsIncident) |
| インシデント |
| クラスタ |
| 重要 |
| クラスタ MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメントクラスタの警告) |
| リスク |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| クラスタ |
| 警告 |
| クラスタ動的しきい値を超過 (DocumentClusterDynamicEventWarning) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |

影響範囲：セキュリティ

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| AutoSupport HTTPS 転送が無効になっています (ドキュメント ASUPHttpsConfiguredDisabled) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| ログ転送が暗号化されていない (ocClusterAuditLogUnencrypted) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| デフォルトのローカル管理者ユーザーが有効になっています (ocClusterDefaultAdminEnabled) |
| リスク |
| クラスタ |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 警告 |
| FIPS モードが無効になっています (ドキュメント ClusterFipsDisabled) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| ログインバナーが無効になっています (ドキュメント ClusterLoginBannerDisabled) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| ログインバナーが変更されました (DocumentClusterLoginBannerChanged) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| ログ転送先が変更されました (DocumentLogForwardDestinationsChanged) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| NTP サーバー名が変更されました (Document NtpServerNamesChanged) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| NTP サーバ数が少ない (securityConfigNTPServerCountLowRisk) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| クラスタピア通信が暗号化されていない (Document ClusterPeerEncryptionDisabled) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| SSH でセキュアでない暗号を使用 (ocClusterSSHセキュア でない) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| Telnet プロトコルが有効になっている (ocClusterTelnetEnabled) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |

ディスクイベント

ディスクのイベントは、ディスクのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| フラッシュディスク - スペアブロックがほぼ使用されています (Document EvtClusterFlashDiskFewerSpareBlockError) |
| リスク |
| クラスタ |
| エラー |
| フラッシュディスク - スペアブロックなし (Document EvtClusterFlashDiskNoSpareBlockCritical) |
| インシデント |
| クラスタ |
| 重要 |
| 一部の未割り当てディスク (Document EvtClusterUnassignedDiskSome) |
| リスク |
| クラスタ |
| 警告 |
| 一部のディスクで障害が発生しました (Document EvtDisksSomeFailed) |
| インシデント |
| クラスタ |
| 重要 |

エンクロージャのイベント

エンクロージャのイベントは、データセンター内のディスクセルフエンクロージャのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別

にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ディスクシェルフのファンに障害が発生しました (ドキュメントシェルフのファンに障害が発生しました) |
| インシデント |
| ストレージシェルフ |
| 重要 |
| ディスクシェルフの電源装置に障害が発生しました (ドキュメントエヴァティシェルフの電源装置に障害が発生しました) |
| インシデント |
| ストレージシェルフ |
| 重要 |
| ディスクシェルフマルチパスが設定されていません (ocument Connectivity NotInMultiPath) このイベントは次のものには適用されません。 <ul style="list-style-type: none">• MetroCluster 構成のクラスタ• FAS2554、FAS2552、FAS2520、および FAS2240 のプラットフォーム |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| ディスクシェルフパスの障害 (ocumentDiskShelfConnectivityPathFailure) |
| リスク |

| |
|--------------|
| イベント名（トラップ名） |
| ストレージシェルフ |
| 警告 |

影響範囲：構成

| |
|-------------------------|
| イベント名（トラップ名） |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ディスクシェルフを検出（該当なし） |
| イベント |
| ノード |
| 情報 |
| ディスクシェルフが取り外されました（該当なし） |
| イベント |
| ノード |
| 情報 |

ファンのイベント

ファンのイベントは、データセンター内のノードのファンのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|--------------|
| イベント名（トラップ名） |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 1つ以上のファンに障害が発生しました (ドキュメント EvtFansOneOrMoreFailed) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |

フラッシュカードイベント

フラッシュカードのイベントは、データセンター内のノードに取り付けられているフラッシュカードのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| フラッシュカードはオフライン (ドキュメント： FlashCardOffline) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |

inode イベント

inode イベントは、inode がフルまたはほぼフルになったことを通知します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：容量

| |
|---------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |

| |
|---|
| イベント名（トラップ名） |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| inode がほぼフル（ Document EvtInodesAlmostFull ） |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| inode がフル（ドキュメントのノードがフル） |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |

ネットワークインターフェイス（LIF）イベント

ネットワークインターフェイスイベントは、ネットワークインターフェイス（LIF）のステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|--|
| イベント名（トラップ名） |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ネットワークインターフェイスのステータスが停止しています（ DocumentEvtLifStatusDown ） |
| リスク |
| インターフェイス |
| エラー |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| FC / FCoE ネットワークインターフェイスのステータスが停止 (Document EvtFCLifStatusDown) |
| リスク |
| インターフェイス |
| エラー |
| ネットワークインターフェイスのフェールオーバーができません (DocumentEvtLifFailoverNotPossible) |
| リスク |
| インターフェイス |
| 警告 |
| ホームポートにないネットワークインタフェース (DocumentEvtLifNotAtHomePort) |
| リスク |
| インターフェイス |
| 警告 |

影響範囲：構成

| |
|-------------------------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ネットワークインターフェイスのルートが設定されていません (該当なし) |
| イベント |
| インターフェイス |
| 情報 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ネットワークインターフェイス MBps の重大しきい値を超過 (文書 NetworkLifMbpsIncident) |
| インシデント |
| インターフェイス |
| 重要 |
| ネットワークインターフェイス MBps の警告しきい値を超過 (文書ネットワーク LifMbpsWarning) |
| リスク |
| インターフェイス |
| 警告 |
| FC ネットワークインターフェイス MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメント FcpLifMbpsIncident) |
| インシデント |
| インターフェイス |
| 重要 |
| FC ネットワークインターフェイス MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメント FcpLifMbpsWarning) |
| リスク |
| インターフェイス |
| 警告 |
| NVMf FC ネットワークインターフェイス MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメント NvmfFcLifMbpsIncident) |
| インシデント |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| インターフェイス |
| 重要 |
| NVMf FC ネットワークインターフェイス MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメント NvmfFcLifMbpsWarning) |
| リスク |
| インターフェイス |
| 警告 |

LUN イベント

LUN イベントは、LUN のステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

アスタリスク (*) は、Unified Manager イベントに変換された EMS イベントを示します。

| |
|--------------------------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| LUN オフライン (Document EvtLunOffline) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN を破棄* (lunDestroy) |
| イベント |
| LUN |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 情報 |
| igroup でサポートされていないオペレーティング・システムにマッピングされた LUN (igroupUnsupportedOsType) |
| インシデント |
| LUN |
| 警告 |
| LUN にアクセスするためのアクティブなパスが 1 つ (ocument EvtLunSingleActivePath) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN にアクセスするためのアクティブなパスがありません (Document EvtLunNotReachable) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN にアクセスするための最適化されたパスがありません (Document EvtLunOptimizedPathInactive) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| HA パートナーから LUN にアクセスするためのパスがない (Document EvtLunHaPathInactive) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| HA ペアの一方向のノードから LUN にアクセスするためのパスがありません (ocumentEvtLunNodePathStatusDown) |
| リスク |
| LUN |
| エラー |

影響範囲：容量

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| LUN Snapshot コピー用の十分なスペースがありません (ocument LunSnapshotNotPossible) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |

影響範囲：構成

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| igroup でサポートされていないオペレーティング・システムにマッピングされた LUN (igroupUnsupportedOsType) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| LUN IOPS の重大しきい値を超過 (ocLunIopsIncident) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN IOPS の警告しきい値を超過 (ocLunIopsWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN MBps の重大しきい値を超過 (ocLunMbpsIncident) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN MBps の警告しきい値を超過 (ocLunMbpsWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN レイテンシミリ秒 / 処理の重大しきい値を超過 (Document LunLatencyIncident) |
| インシデント |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| LUN |
| 重要 |
| LUN レイテンシミリ秒 / 処理の警告しきい値を超過 (ocumentLunLatencyWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN レイテンシ / LUN IOPS の重大しきい値を超過 (ocLunLatencyIopsIncident) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN レイテンシ / LUN IOPS の警告しきい値を超過 (Document LunLatencyIopsWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN レイテンシ / LUN MBps の重大しきい値を超過 (ocLunLatencyMbpsIncident) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN レイテンシ / LUN MBps の警告しきい値を超過 (ocLunLatencyMbpsWarning) |
| リスク |
| LUN |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 警告 |
| LUN レイテンシ / アグリゲート使用済みパフォーマンス容量の重大しきい値を超過 (ocLunLatencyAggregatePerfCapacityUsedIncident) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN レイテンシ / アグリゲート使用済みパフォーマンス容量の警告しきい値を超過 (ocLunLatencyAggregatePerfCapacityUsedWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN レイテンシ / アグリゲート利用率の重大しきい値を超過 (ocLunLatencyAggregateUtilizationIncident) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN レイテンシ / アグリゲート利用率の警告しきい値を超過 (ocLunLatencyAggregateUtilizationWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN レイテンシ / ノードの使用済みパフォーマンス容量の重大しきい値を超過 (ocLunLatencyNodePerfCapacityUsedIncident) |
| インシデント |
| LUN |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 重要 |
| LUN レイテンシ / ノードの使用済みパフォーマンス容量の警告しきい値を超過 (Document LunLatencyNodePerfCapacityUsedWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN レイテンシ / ノード使用済みパフォーマンス容量 - テイクオーバーの重大しきい値を超過 (Document LunLatencyAggregatePerfCapacityUsedTakeoverIncident) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN レイテンシ / ノードの使用済みパフォーマンス容量 - テイクオーバーの警告しきい値を超過 (Document LunLatencyAggregatePerfCapacityUsedTakeoverWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| LUN レイテンシ / ノード利用率の重大しきい値を超過 (ocLunLatencyNodeUtilizationIncident) |
| インシデント |
| LUN |
| 重要 |
| LUN レイテンシ / ノード利用率の警告しきい値を超過 (ocLunLatencyNodeUtilizationWarning) |
| リスク |
| LUN |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 警告 |
| QoS LUN 最大 IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメントの QoSLunMaxIopsWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| QoS LUN 最大 MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメントの QoSLunMaxMbpsWarning) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |
| パフォーマンスサービスレベルポリシーに定義されたワークロードの LUN レイテンシしきい値を超過 (ドキュメントのコンフォーマル遅延警告) |
| リスク |
| LUN |
| 警告 |

管理ステーションイベント

管理ステーションイベントは、Unified Manager がインストールされているサーバのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：構成

| |
|---------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 管理サーバのディスクスペースがほぼフル (Document EvtUnifiedManagerDiskSpaceNearlyFull) |
| リスク |
| 管理ステーション |
| 警告 |
| 管理サーバのディスクスペースがフル (Document EvtUnifiedManagerDiskSpaceFull) |
| インシデント |
| 管理ステーション |
| 重要 |
| 管理サーバのメモリが減少 (Document EvtUnifiedManagerMemoryLow) |
| リスク |
| 管理ステーション |
| 警告 |
| 管理サーバのメモリがほとんどない (Document EvtUnifiedManagerMemoryAlmostOut) |
| インシデント |
| 管理ステーション |
| 重要 |
| MySQL ログファイルのサイズが増加しました。再起動が必要です (Document EvtMysqlLogFileSizeWarning) |
| インシデント |
| 管理ステーション |
| 警告 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| パフォーマンスデータ分析への影響 (Document EvtUnifiedManagerDataMissingAnalyze) |
| リスク |
| 管理ステーション |
| 警告 |
| パフォーマンスデータ収集への影響 (Document EvtUnifiedManagerDataMissingCollection) |
| インシデント |
| 管理ステーション |
| 重要 |



最後の2つのパフォーマンスイベントは、Unified Manager 7.2 でのみ使用されていたものです。これらのいずれかのイベントが新規の状態で存在している場合、Unified Manager ソフトウェアを新しいバージョンにアップグレードしてもイベントは自動的にパージされません。イベントを手動で解決済みの状態に移行する必要があります。

MetroCluster ブリッジイベント

MetroCluster ブリッジイベントは、ブリッジのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ブリッジに到達不能 (Document EvtBridgeUnreachable) |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| インシデント |
| MetroCluster ブリッジ |
| 重要 |
| ブリッジの温度が異常 (Document EvtBridgeTemperatureAbnormal) |
| インシデント |
| MetroCluster ブリッジ |
| 重要 |

MetroCluster 接続イベント

接続イベントは、クラスタのコンポーネント間の接続および MetroCluster 構成のクラスタ間の接続に関する情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| すべてのスイッチ間リンクが停止 (Document EvtMetroClusterAllISLBetweenSwitchesDown) |
| インシデント |
| MetroCluster スイッチ間接続 |
| 重要 |
| MetroCluster パートナー間のすべてのリンクが停止 (Document EvtMetroClusterAllLinksBetweenPartnersDown) |
| インシデント |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| MetroCluster 関係 |
| 重要 |
| FC-SAS ブリッジからストレージスタックへのリンクが停止 (Document EvtBridgeSasPortDown) |
| インシデント |
| MetroCluster ブリッジスタック接続 |
| 重要 |
| MetroCluster 構成がスイッチオーバーされている (MetroClusterDRStatusImpacted) |
| リスク |
| MetroCluster 関係 |
| 警告 |
| MetroCluster 構成を部分的にスイッチオーバー (ドキュメント MetroCluster DRStatusPartiallyImpacted) |
| リスク |
| MetroCluster 関係 |
| エラー |
| 影響を受ける MetroCluster ディザスタリカバリ機能 (文書 MetroCluster DRStatusImpacted) |
| リスク |
| MetroCluster 関係 |
| 重要 |
| ピアリングネットワーク経由で MetroCluster パートナーに到達できない (ドキュメント MetroCluster PartnersNotReachableOverPeeringNetwork) |
| インシデント |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| MetroCluster 関係 |
| 重要 |
| ノードから FC スイッチへのすべての FC-VI インターコネクトリンクが停止 (Document EvtMccNodeSwitchFcvLinksDown) |
| インシデント |
| MetroCluster ノードのスイッチ接続 |
| 重要 |
| ノードから FC スイッチへの一部の FC イニシエータリンクが停止 (ocument EvtMccNodeSwitchFcLinksOneOrMoreDown) |
| リスク |
| MetroCluster ノードのスイッチ接続 |
| 警告 |
| ノードから FC スイッチへのすべての FC イニシエータリンクが停止 (Document EvtMccNodeSwitchFcLinksDown) |
| インシデント |
| MetroCluster ノードのスイッチ接続 |
| 重要 |
| スイッチから FC-SAS ブリッジへの FC リンクが停止 (ドキュメント EvtMccSwitchgeFcLinksDown) |
| インシデント |
| MetroCluster スイッチのブリッジ接続 |
| 重要 |
| ノード間のすべての FC VI インターコネクトリンクが停止 (Document EvtMccInterNodeLinksDown) |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| インシデント |
| ノード間の接続 |
| 重要 |
| ノード間で 1 つ以上の FC VI インターコネクトリンクが停止 (ocument MccInterNodeLinksOneOrMoreDown) |
| リスク |
| ノード間の接続 |
| 警告 |
| ノードからブリッジへのリンクが停止 (Document EvtMccNodeBridgeLinksDown) |
| インシデント |
| ノードのブリッジ接続 |
| 重要 |
| ノードからストレージスタックへのすべての SAS リンクが停止 (Document EvtMccNodeStackLinksDown) |
| インシデント |
| ノードスタック接続 |
| 重要 |
| ノードからストレージスタックへの 1 つ以上の SAS リンクが停止 (ocument MccNodeStackLinksOneOrMoreDown) |
| リスク |
| ノードスタック接続 |
| 警告 |

MetroCluster スイッチイベント

MetroCluster スイッチイベントは、MetroCluster スイッチのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| スイッチの温度が異常 (ドキュメント異常) |
| インシデント |
| MetroCluster スイッチ |
| 重要 |
| スイッチに到達不能 (Document EvtSwitchUnreachable) |
| インシデント |
| MetroCluster スイッチ |
| 重要 |
| ファンの切り替えに失敗しました (DocumentEvtSwitchFansOneOrMoreFailed) |
| インシデント |
| MetroCluster スイッチ |
| 重要 |
| スイッチの電源装置に障害が発生しました (ドキュメント EvtSwitchPowerSuppliesOneOrMoreFailed) |
| インシデント |
| MetroCluster スイッチ |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 重要 |
| 温度センサーの切り替えに失敗しました (ドキュメント EvtSwitchTemperatureSensorFailed) |
|  このイベントは Cisco スイッチにのみ該当します。 |
| インシデント |
| MetroCluster スイッチ |
| 重要 |

NVMe ネームスペースイベント

NVMe ネームスペースイベントは、ネームスペースのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

アスタリスク (*) は、Unified Manager イベントに変換された EMS イベントを示します。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| NVMeNS オフライン * (nvmespaceStatusOffline) |
| イベント |
| ネームスペース |
| 情報 |
| NVMeNS オンライン * (nvmespaceStatusOnline) |
| イベント |
| ネームスペース |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 情報 |
| NVMeNS スペース不足 * (nvmeNamespaceOutOfSpace) |
| リスク |
| ネームスペース |
| 警告 |
| NVMe ネームスペースの破棄 * (nvmespaceDestroy) |
| イベント |
| ネームスペース |
| 情報 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| NVMe ネームスペース IOPS の重大しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamesaceIopsIncident) |
| インシデント |
| ネームスペース |
| 重要 |
| NVMe ネームスペース IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamesaceIopsWarning) |
| リスク |
| ネームスペース |
| 警告 |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| NVMe ネームスペース MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamespaceMpsIncident) |
| インシデント |
| ネームスペース |
| 重要 |
| NVMe ネームスペース MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamespaceMpsWarning) |
| リスク |
| ネームスペース |
| 警告 |
| NVMe ネームスペースレイテンシ / 処理の重大しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamesaceLatencyIncident) |
| インシデント |
| ネームスペース |
| 重要 |
| NVMe ネームスペースレイテンシミリ秒 / 処理の警告しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamesaceLatencyWarning) |
| リスク |
| ネームスペース |
| 警告 |
| NVMe ネームスペースレイテンシ / IOPS の重大しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamespaceLatencyIopsIncident) |
| インシデント |
| ネームスペース |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 重要 |
| NVMe ネームスペースレイテンシ / IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamespaceLatencyIopsWarning) |
| リスク |
| ネームスペース |
| 警告 |
| NVMe ネームスペースレイテンシ / MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメント NvmeNamespaceLatencyMbpsIncident) |
| インシデント |
| ネームスペース |
| 重要 |
| NVMe ネームスペースレイテンシ / MBps の警告しきい値を超過 (Document NvmeNamespaceLatencyMbpsWarning) |
| リスク |
| ネームスペース |
| 警告 |

ノードイベント

ノードイベントは、ノードのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

アスタリスク (*) は、Unified Manager イベントに変換された EMS イベントを示します。

影響範囲：可用性

| |
|---------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ノードのルートボリュームのスペースがほぼフル (Document EvtClusterNodeRootVolumeSpaceNearlyFull) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| Cloud AWS MetaDataConnFail * (Document CloudAwsMetadataConnFail) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| Cloud AWS IAM クレデンシャルが期限切れ * (Document CloudAwlamCredsExpired) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| Cloud AWS IAM クレデンシャルが無効 * (ドキュメント CloudAwslamCredsInvalid) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| Cloud AWS IAM クレデンシャルが見つからない * (ドキュメント Cloud AwslamCredsNotFound) |
| リスク |
| ノード |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| エラー |
| Cloud AWS IAM クレデンシャルが初期化されていない * (ドキュメント CloudAwsIamCredsNotInitialized) |
| イベント |
| ノード |
| 情報 |
| Cloud AWS IAM ロールが無効 * (DocumentCloudAwsIamRoleInvalid) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| Cloud AWS IAM RoleNotFound * (ドキュメント CloudAwsIamRoleNotFound) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| クラウド階層のホスト解決不可 * (文書 ObjstoreHostUnresolvable) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| クラウド階層のクラスター間 LIF が停止している * (ObjstoreInterClusterLifDown) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| NFSv4 プールの 1 つを使い果たしました * (nbladeNfsv4PoolExhaust) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |
| 要求とクラウド階層シグネチャの不一致 * (オシレチャ不一致) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |

影響範囲：容量

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| QoS 監視メモリの最大化 * (文書 QosMonitorMemoryMaxed) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| QoS 監視メモリの異常 * (文書化された QosMonitorMemoryAbated) |
| イベント |
| ノード |
| 情報 |

影響範囲：構成

| |
|------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ノードの名前を変更 (該当なし) |
| イベント |
| ノード |
| 情報 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ノード IOPS の重大しきい値を超過 (ドキュメントノード lopsIncident) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |
| ノード IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメントノード lopsWarning) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| ノード MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメントノード MbpsIncident) |
| インシデント |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| ノード |
| 重要 |
| ノード MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメントノード MbpsWarning) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| ノードレイテンシミリ秒 / 処理の重大しきい値を超過 (ドキュメントノードレイテンシインシデント) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |
| ノードレイテンシミリ秒 / 処理の警告しきい値を超過 (ドキュメントノードレイテンシ警告) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| ノードの使用済みパフォーマンス容量の重大しきい値を超過 (ocNodePerfCapacityUsedIncident) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |
| ノードの使用済みパフォーマンス容量の警告しきい値を超過 (ocNodePerfCapacityUsedWarning) |
| リスク |
| ノード |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 警告 |
| ノードの使用済みパフォーマンス容量 - テイクオーバーの重大しきい値を超過 (ocNodePerfCapacityUsedTakeoverIncident) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |
| ノードの使用済みパフォーマンス容量 - テイクオーバーの警告しきい値を超過 (ocNodePerfCapacityUsedTakeoverWarning) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| ノード利用率の重大しきい値を超過 (ドキュメントノード利用率インシデント) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |
| ノード利用率の警告しきい値を超過 (ドキュメントノード利用率の警告) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| 利用率の高いノード HA ペアのしきい値を超過 (ocNodeHaPairOverUtilizedInformation) |
| イベント |
| ノード |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 情報 |
| ノードディスク断片化の警告しきい値を超過 (Document NodeDiskFragmentationWarning) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| 使用済みパフォーマンス容量のしきい値を超過 (ドキュメントノードのオーバー利用率警告) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| ノード動的しきい値を超過 (Document NodeDynamicEventWarning) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |

影響範囲：セキュリティ

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| アドバイザリ ID : NTAP-<_advisory ID__ (ドキュメント x) |
| リスク |
| ノード |
| 重要 |

NVRAM バッテリイベント

NVRAM バッテリイベントは、バッテリーのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| NVRAM バッテリ低下 (Document EvtNvramBatteryLow) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| NVRAM バッテリ放電 (Document EvtNvramBatteryDischarged) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| NVRAM バッテリ過充電 (Document EvtNvramBatteryOverCharge) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |

ポートイベント

ポートイベントは、クラスタポートに関するステータスを提供します。これにより、ポートが停止しているかどうかなど、ポート上の変更や問題を監視できます。

影響範囲：可用性

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ポートステータス停止 (DocumentEvtPortStatusDown) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ネットワークポート MBps の重大しきい値を超過 (文書 NetworkPortMbpsIncident) |
| インシデント |
| ポート |
| 重要 |
| ネットワークポート MBps の警告しきい値を超過 (文書ネットワークポートの MbpsWarning) |
| リスク |
| ポート |
| 警告 |
| FCP ポート MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメント FcpPortMbpsIncident) |
| インシデント |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| ポート |
| 重要 |
| FCP ポート MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメント FcpPortMbpsWarning) |
| リスク |
| ポート |
| 警告 |
| ネットワークポート利用率の重大しきい値を超過 (ドキュメント NetworkPortUtilizationIncident) |
| インシデント |
| ポート |
| 重要 |
| ネットワークポート利用率の警告しきい値を超過 (ドキュメント NetworkPortUtilizationWarning) |
| リスク |
| ポート |
| 警告 |
| FCP ポート利用率の重大しきい値を超過 (ドキュメント FcpPortUtilizationIncident) |
| インシデント |
| ポート |
| 重要 |
| FCP ポート利用率の警告しきい値を超過 (ドキュメント FcpPortUtilizationWarning) |
| リスク |
| ポート |

| |
|---------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 警告 |

電源装置イベント

電源装置イベントは、ハードウェアのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| 1つ以上の電源装置に障害が発生しました (ドキュメント EvtPowerSupplyOneOrMoreFailed) |
| インシデント |
| ノード |
| 重要 |

保護イベント

保護イベントは、ジョブの失敗や中止を通知して、問題を監視できるようにします。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：保護

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| 保護ジョブが失敗しました (DocumentEvtProtectionJobTaskFailed) |
| インシデント |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| ボリュームまたはストレージサービス |
| 重要 |
| 保護ジョブが中止されました (Document EvtProtectionJobAborted) |
| リスク |
| ボリュームまたはストレージサービス |
| 警告 |

qtree イベント

qtree イベントは、qtree の容量とファイルとディスクの制限に関する情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：容量

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| qtree スペースがほぼフル (qtree の qtree eSpaceNearlyFull) |
| リスク |
| qtree |
| 警告 |
| qtree スペースがフル (Document QtreeSpaceFull) |
| リスク |
| qtree |
| エラー |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| qtree スペースが正常 (Document qtree eSpaceThresholdOk) |
| イベント |
| qtree |
| 情報 |
| qtree のファイル数がハードリミットに到達 (Document EvtQtreeFilesHardLimitReached) |
| インシデント |
| qtree |
| 重要 |
| qtree のファイル数がソフトリミットを超過 (Document QtreeFilesSoftLimit超過) |
| リスク |
| qtree |
| 警告 |
| qtree のスペースがハードリミットに到達 (Document QtreeSpaceHardLimitReached) |
| インシデント |
| qtree |
| 重要 |
| qtree のスペースがソフトリミットを超過 (Document QtreeSpaceSoftLimit超過) |
| リスク |
| qtree |
| 警告 |

サービスプロセッサイベント

サービスプロセッサイベントは、プロセッサのステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| サービスプロセッサが設定されていません (Document EvtServiceProcessorNotConfigured) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| サービスプロセッサがオフラインです (Document EvtServiceProcessorOffline) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |

SnapMirror 関係イベント

SnapMirror 関係イベントは、非同期 SnapMirror 関係と同期 SnapMirror 関係のステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。非同期 SnapMirror 関係イベントは、Storage VM とボリュームの両方に対して生成されますが、同期 SnapMirror 関係イベントはボリューム関係に対してのみ生成されます。Storage VM ディザスタリカバリ関係を構成するコンスティチュエントボリュームについては、イベントは生成されません。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：保護

アスタリスク (*) は、Unified Manager イベントに変換された EMS イベントを示します。



SnapMirror 関係のイベントは、Storage VM ディザスタリカバリで保護されているが、コンス
ティチュエントオブジェクト関係については生成されません。

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ミラーレプリケーションが正常でない (ocument SnapmirrorRelationshipUnhealthy) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| 警告 |
| ミラーレプリケーションを切断 (ocumentEvtSnapmirrorRelationshipStateBrokenoff) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| ミラーレプリケーションの初期化に失敗しました (ドキュメント SnapMirror 関係の初期化に失敗しました) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| ミラーレプリケーションの更新に失敗しました (ドキュメント: SnapmirrorRelationshipUpdateFailed) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| ミラーレプリケーションの遅延エラー (「 Document EvtSnapMirrorRelationshipLagError 」) |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| ミラーレプリケーションの遅延警告 (「 Document 」 「 SnapMirrorRelationshipLagWarning 」) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| 警告 |
| ミラーレプリケーションの再同期失敗 (ドキュメント : SnapmirrorRelationshipResyncFailed) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 同期レプリケーションが同期されていない * (syncSnapmirrorRelationshipOutofsync) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| 警告 |
| 同期レプリケーションをリストア * (同期 SnapMirror 関係は InSync) |
| イベント |
| SnapMirror 関係 |
| 情報 |
| 同期レプリケーションの自動再同期失敗 * (syncSnapmirrorRelationshipAutoSyncRetryFailed) |
| リスク |

| |
|---------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |

非同期ミラーバックアップ関係イベント

非同期ミラーバックアップ関係イベントは、非同期 SnapMirror 関係とバックアップ関係のステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。非同期ミラーバックアップ関係イベントは、ボリュームと Storage VM の両方の保護関係でサポートされます。ただし、Storage VM ディザスタリカバリではバックアップ関係のみがサポートされません。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：保護



- また、Storage VM ディザスタリカバリで保護されているものの、コンスティチュエントオブジェクト関係については生成されません。

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| 非同期ミラーバックアップが正常でない (ocument EvtMirrorVaultRelationshipUnhealthy) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| 警告 |
| 非同期ミラーバックアップを切断 (Document EvtMirrorRelationshipStateBrokenoff) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 非同期ミラーバックアップの初期化失敗 (Document EvtMirrorVaultRelationshipInitializeFailed) |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 非同期ミラーバックアップの更新に失敗しました (ドキュメント EvtMirrorVaultRelationshipUpdateFailed) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 非同期ミラーバックアップの遅延エラー (Document EvtMirrorVaultRelationshipLagError) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 非同期ミラーバックアップの遅延警告 (Document EvtMirrorVaultRelationshipLagWarning) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| 警告 |
| 非同期ミラーバックアップの再同期失敗 (ドキュメント EvtMirrorVaultRelationshipResyncFailed) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |



「 SnapMirror update failure 」 イベントは、 Active IQ ポータル (Config Advisor) から生成されます。

Snapshot イベント

Snapshot イベントは、Snapshot のステータス情報を提供します。これにより、Snapshot の潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名、トラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|----------------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| Snapshot の自動削除が無効 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| Snapshot の自動削除が有効 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| Snapshot の自動削除設定を変更 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |

SnapVault 関係イベント

SnapVault 関係イベントは、SnapVault 関係のステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：保護

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| 非同期バックアップが正常でない (ocument SnapVaultRelationshipUnhealthy) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| 警告 |
| 非同期バックアップを切断 (Document EvtSnapVaultRelationshipStateBrokenoff) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 非同期バックアップの初期化に失敗しました (Document EvtSnapVaultRelationshipInitializeFailed) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 非同期バックアップの更新に失敗しました (ドキュメント SnapVault 関係更新失敗) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 非同期バックアップの遅延エラー (Document EvtSnapVaultRelationshipLagError) |
| リスク |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |
| 非同期バックアップの遅延警告 (Document EvtSnapVaultRelationshipLagWarning) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| 警告 |
| 非同期バックアップの再同期失敗 (「 Document EvtSnapvaultRelationshipResyncFailed 」) |
| リスク |
| SnapMirror 関係 |
| エラー |

ストレージフェイルオーバー設定のイベント

ストレージフェイルオーバー (SFO) の設定のイベントは、ストレージフェイルオーバーが無効か設定されていないかに関する情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ストレージフェイルオーバーインターコネクトの 1 つ以上のリンクが停止 (Document EvtSfoInterconnectOneOrMoreLinksDown) |
| リスク |
| ノード |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 警告 |
| ストレージフェイルオーバーが無効になっている (Document EvtSfoSettingsDisabled) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| ストレージフェイルオーバーが設定されていません (Document EvtSfoSettingsNotConfigured) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| ストレージフェイルオーバーの状態 - テイクオーバー (Document EvtSfoStateTakeover) |
| リスク |
| ノード |
| 警告 |
| ストレージフェイルオーバーの状態 - 部分的なギブバック (ドキュメント EvtSfoStatePartialGiveback) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |
| ストレージフェイルオーバーノードのステータスが停止しています (Document EvtSfoNodeStatusDown) |
| リスク |
| ノード |
| エラー |

| |
|---|
| イベント名（トラップ名） |
| ストレージフェイルオーバーのテイクオーバーを実行できません（ドキュメントエヴァットフォックスステイクオーバー可能） |
| リスク |
| ノード |
| エラー |

ストレージサービスイベント

ストレージサービスイベントは、ストレージサービスの作成とサブスクリプションに関する情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：構成

| |
|---------------------------|
| イベント名（トラップ名） |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ストレージサービスを作成（該当なし） |
| イベント |
| ストレージサービス |
| 情報 |
| ストレージサービスをサブスクライブ（該当なし） |
| イベント |
| ストレージサービス |
| 情報 |
| ストレージサービスをアンサブスクライブ（該当なし） |

| |
|---------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| イベント |
| ストレージサービス |
| 情報 |

影響範囲：保護

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| 管理対象 SnapMirror 関係の予期しない削除が発生しました。また、StorageServiceUnsupportedRelationshipDeletion を参照してください |
| リスク |
| ストレージサービス |
| 警告 |
| ストレージサービスメンバーボリュームの予期しない削除 (Document EvtStorageServiceUnexpectedVolumeDeletion) |
| インシデント |
| ストレージサービス |
| 重要 |

ストレージシェルイベント

ストレージシェルイベントは、ストレージシェルが異常な状態である場合に通知します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：可用性

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| 異常な電圧範囲 (Document EvtShelf VoltageAbnormal) |
| リスク |
| ストレージシェルフ |
| 警告 |
| 異常な電流範囲 (Document EvtShelfCurrentAbnormal) |
| リスク |
| ストレージシェルフ |
| 警告 |
| 異常な温度 (ドキュメントシェルフ温度異常) |
| リスク |
| ストレージシェルフ |
| 警告 |

Storage VM イベント

Storage VM イベントは、Storage VM (SVM) のステータス情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

アスタリスク (*) は、Unified Manager イベントに変換された EMS イベントを示します。

| |
|---------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| SVM CIFS サービスが停止 (Document EvtVserverCifsServiceStatusDown) |
| インシデント |
| SVM |
| 重要 |
| SVM CIFS サービス未設定 (該当なし) |
| イベント |
| SVM |
| 情報 |
| 存在しない CIFS 共有への接続試行 * (nbladeCifsNoPrivShare) |
| インシデント |
| SVM |
| 重要 |
| CIFS NetBIOS Name Conflict * (nbladeCifsNbNameConflict) |
| リスク |
| SVM |
| エラー |
| CIFS シャドウコピー処理失敗 * (cifsShadowCopyFailure) |
| リスク |
| SVM |
| エラー |
| 多数の CIFS 接続 * (nbladeCifsManyAths) |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| リスク |
| SVM |
| エラー |
| 最大 CIFS 接続数を超過 * (nbladeCifsMaxOpenSameFile) |
| リスク |
| SVM |
| エラー |
| ユーザあたりの最大 CIFS 接続数を超過 * (nbladeCifsMaxSessPerUsrConn) |
| リスク |
| SVM |
| エラー |
| SVM FC/FCoE サービス停止 (Document EvtVserverFcServiceStatusDown) |
| インシデント |
| SVM |
| 重要 |
| SVM iSCSI サービスが停止 (ocument EvtVserverIscsiServiceStatusDown) |
| インシデント |
| SVM |
| 重要 |
| SVM NFS サービス停止 (Document EvtVserverNfsServiceStatusDown) |
| インシデント |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| SVM |
| 重要 |
| SVM FC / FCoE サービス未設定 (該当なし) |
| イベント |
| SVM |
| 情報 |
| SVM iSCSI サービス未設定 (該当なし) |
| イベント |
| SVM |
| 情報 |
| SVM NFS サービス未設定 (該当なし) |
| イベント |
| SVM |
| 情報 |
| SVM が停止しました (Document EvtDown) |
| リスク |
| SVM |
| 警告 |
| AV サーバがビジーのため新しいスキャン要求を受け入れることができません * (nbladeVscanConnBackPressure) |
| リスク |
| SVM |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| エラー |
| ウィルススキャン用の AV サーバ接続がありません * (nbladeVscanNoScannerConn) |
| インシデント |
| SVM |
| 重要 |
| AV サーバが登録されていません * (nbladeVscanNoRegdScanner) |
| リスク |
| SVM |
| エラー |
| 応答する AV サーバ接続がありません * (nbladeVscanConnInactive) |
| イベント |
| SVM |
| 情報 |
| 権限のないユーザが AV サーバにアクセスしようとした * (nbladeVscanBadUserPrivAccess) |
| リスク |
| SVM |
| エラー |
| AV サーバが検出したウイルス * (nbladeVscanVirusDetected) |
| リスク |
| SVM |
| エラー |

影響範囲：構成

| |
|------------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| SVM を検出 (該当なし) |
| イベント |
| SVM |
| 情報 |
| SVM が削除されました (該当なし) |
| イベント |
| クラスタ |
| 情報 |
| SVM の名前が変更されました (該当なし) |
| イベント |
| SVM |
| 情報 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| SVM IOPS の重大しきい値を超過 (ドキュメント: vmlopsIncident) |
| インシデント |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| SVM |
| 重要 |
| SVM IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメントの注意：警告) |
| リスク |
| SVM |
| 警告 |
| SVM MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメント： vmMbpsIncident) |
| インシデント |
| SVM |
| 重要 |
| SVM MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメントの vmMbpsWarning) |
| リスク |
| SVM |
| 警告 |
| SVM レイテンシの重大しきい値を超過 (ドキュメント： vmLatencyIncident) |
| インシデント |
| SVM |
| 重要 |
| SVM レイテンシの警告しきい値を超過 (ドキュメント： vmLatencyWarning) |
| リスク |
| SVM |

| |
|---------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 警告 |

影響範囲：セキュリティ

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| 監査ログ無効 (VserverAuditLogDisabled) |
| リスク |
| SVM |
| 警告 |
| ログインバナーが無効になっています (ドキュメントの LoginBannerDisabled) |
| リスク |
| SVM |
| 警告 |
| SSH でセキュアでない暗号を使用 (ocumentVserverSSHSecure) |
| リスク |
| SVM |
| 警告 |
| ログインバナーが変更されました (Document LoginBannerChanged) |
| リスク |
| SVM |
| 警告 |

ユーザクォータイベントとグループクォータイベント

ユーザクォータイベントとグループクォータイベントは、ユーザクォータとユーザグループクォータの容量およびファイルとディスクの制限に関する情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：容量

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ユーザクォータまたはグループクォータのディスクスペースがソフトリミットを超過 (Document EvtUserOrGroupQuotaDiskSpaceSoftLimit超過) |
| リスク |
| ユーザクォータまたはグループクォータ |
| 警告 |
| ユーザクォータまたはグループクォータのディスク容量がハードリミットに到達 (Document EvtUserOrGroupQuotaDiskSpaceHardLimitReached) |
| インシデント |
| ユーザクォータまたはグループクォータ |
| 重要 |
| ユーザクォータまたはグループクォータのファイル数がソフトリミットを超過 (Document EvtUserOrGroupQuotaFileCountSoftLimit未超過) |
| リスク |
| ユーザクォータまたはグループクォータ |
| 警告 |
| ユーザクォータまたはグループクォータのファイル数がハードリミットに到達しました (Document EvtUserOrGroupQuotaFileCountHardLimitReached) |

| |
|--------------------|
| イベント名（トラップ名） |
| インシデント |
| ユーザクォータまたはグループクォータ |
| 重要 |

ボリュームイベント

ボリュームイベントは、ボリュームのステータスに関する情報を提供します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名、トラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

アスタリスク（*）は、Unified Manager イベントに変換された EMS イベントを示します。

影響範囲：可用性

| |
|--|
| イベント名（トラップ名） |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ボリュームが制限状態（Document EvtVolumeRestricted） |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームがオフライン（Document EvtVolumeOffline） |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームは一部使用可能（ドキュメント別のボリューム） |
| リスク |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| ボリューム |
| エラー |
| ボリュームがアンマウントされています (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームをマウント (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームを再マウント (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームジャンクションパスが非アクティブ (Document EvtVolumeFunctionPathInactive) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームのオートサイズを有効化 (適用不可) |
| イベント |
| ボリューム |

| |
|-----------------------------|
| イベント名（トラップ名） |
| 情報 |
| ボリュームのオートサイズを無効化（該当なし） |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームのオートサイズの最大容量を変更（該当なし） |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームのオートサイズの増分サイズを変更（該当なし） |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |

影響範囲：容量

| |
|---|
| イベント名（トラップ名） |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| シンプロビジョニングボリュームにスペースリスク（文書化「シンプロビジョニング」の「ボリュームスペースリスク」） |
| リスク |
| ボリューム |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| 警告 |
| ボリュームスペースがフル (Document EvtVolumeFull) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |
| ボリュームスペースがほぼフル (Document EvtVolumeNearlyFull) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリューム論理スペースがフル * (volumeLogicalSpaceFull) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |
| ボリューム論理スペースがほぼフル * (volumeLogicalSpaceNearlyFull) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリューム論理スペースが正常 * (volumeLogicalSpaceAllok) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| ボリュームの Snapshot リザーブスペースがフル (Document EvtSnapshotFull) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| Snapshot コピーが多すぎる (ocumentEvtSnapshotTooMany) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |
| ボリュームの qtree クォータがオーバーコミット (Document EvtVolumeQtreeQuotaOvercommitted) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |
| ボリュームの qtree クォータがほぼオーバーコミット (Document EvtVolumeQtreeQuotaAlmostOvercommitted) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームの増加率が異常 (Document EvtVolumeGrowthRateAbnormal) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| ボリュームのフルまでの日数 (Document EvtVolumeDaysUntilFullSoon) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |
| ボリュームのスペースギャランティを無効化 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームのスペースギャランティを有効化 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームのスペースギャランティを変更 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームの Snapshot リザーブのフルまでの日数 (Document EvtVolumeSnapshotReserveDaysUntilFullSoon) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| FlexGroup コンスティチュエントのスペースに問題あり * (flexGroupConstitutsHaveSpaceIssues) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |
| FlexGroup コンスティチュエントのスペースステータスがすべて正常 * (flexGroupConstitutionsSpaceStatusAllOK) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| FlexGroup コンスティチュエントの inode に関する問題 * (flexGroupConstitutionsHaveInodesIssues) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |
| FlexGroup コンスティチュエント inode ステータスすべて OK * (flexGroupConstitutionsInodesStatusAllOK) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| WAFL ボリュームのオートサイズが失敗 * (wafVolAutoSizeFail) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| WAFI ボリュームのオートサイズ完了* (wafiVolAutoSizeDone) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |

影響範囲：構成

| |
|----------------------|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ボリュームの名前を変更 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームを検出 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリュームが削除されました (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |

影響範囲：パフォーマンス

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| QoS ボリューム最大 IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメントの QosVolumeMaxIopsWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| QoS ボリューム最大 MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメントの QosVolumeMaxMbpsWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| QoS ボリューム最大 IOPS/TB の警告しきい値を超過 (ドキュメントの QosVolumeMaxIopsPerTbWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| パフォーマンスサービスレベルポリシーに定義されたワークロードのボリュームレイテンシしきい値を超過 (ドキュメントのコンフォーマル遅延警告) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリューム IOPS の重大しきい値を超過 (ドキュメントボリューム IopsIncident) |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリューム IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメントボリュームの lopsWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリューム MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメントボリュームの MbpsIncident) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリューム MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメントボリュームの警告) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームレイテンシミリ秒 / 処理の重大しきい値を超過 (ドキュメントボリュームレイテンシインシデント) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームレイテンシミリ秒 / 処理の警告しきい値を超過 (ドキュメントボリュームレイテンシ警告) |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームキャッシュミス率の重大しきい値を超過 (ドキュメント VolumeCacheMissRatioIncident) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームキャッシュミス率の警告しきい値を超過 (ドキュメント VolumeCacheMissRatioWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームレイテンシ / IOPS の重大しきい値を超過 (ドキュメントボリュームレイテンシ / IOPS の重大しきい値を超過) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームレイテンシ / IOPS の警告しきい値を超過 (ドキュメントボリュームレイテンシ / IOPS の警告) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームレイテンシ / MBps の重大しきい値を超過 (ドキュメントボリュームレイテンシ MbpsIncident) |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームレイテンシ / MBps の警告しきい値を超過 (ドキュメントボリュームレイテンシ MbpsWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームレイテンシ / アグリゲートの使用済みパフォーマンス容量の重大しきい値を超過 (ocVolumeLatencyAggregatePerfCapacityUsedIncident) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームレイテンシ / アグリゲートの使用済みパフォーマンス容量の警告しきい値を超過 (ocVolumeLatencyAggregatePerfCapacityUsedWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームレイテンシ / アグリゲート利用率の重大しきい値を超過 (ocVolumeLatencyAggregateUtilizationIncident) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |

| |
|--|
| イベント名 (トラップ名) |
| ボリュームレイテンシ / アグリゲート利用率の警告しきい値を超過 (Document VolumeLatencyAggregateUtilizationWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームレイテンシ / ノードの使用済みパフォーマンス容量の重大しきい値を超過 (文書 VolumeLatencyNodePerfCapacityUsedIncident) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームレイテンシ / ノードの使用済みパフォーマンス容量の警告しきい値を超過 (ocVolumeLatencyNodePerfCapacityUsedWarning) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |
| ボリュームレイテンシ / ノードの使用済みパフォーマンス容量 - テイクオーバーの重大しきい値を超過 (文 書 VolumeLatencyAggregatePerfCapacityUsedTakeoverIncident) |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームレイテンシ / ノードの使用済みパフォーマンス容量 - テイクオーバーの警告しきい値を超過 (文 書 VolumeLatencyAggregatePerfCapacityUsedTakeoverWarning) |
| リスク |
| ボリューム |

| |
|---|
| イベント名（トラップ名） |
| 警告 |
| ボリュームレイテンシ / ノード利用率の重大しきい値を超過（ドキュメント VolumeLatencyNodeUtilizationIncident） |
| インシデント |
| ボリューム |
| 重要 |
| ボリュームレイテンシ / ノード利用率の警告しきい値を超過（ ocVolumeLatencyNodeUtilizationWarning ） |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |

ボリューム移動ステータスイベント

ボリューム移動のステータスのイベントは、ボリューム移動のステータスについて通知します。これにより、潜在的な問題を監視できます。影響範囲別にイベントがまとめられ、イベント名とトラップ名、影響レベル、ソースタイプ、および重大度が表示されます。

影響範囲：容量

| |
|------------------------|
| イベント名（トラップ名） |
| 影響レベル |
| ソースタイプ |
| 重大度 |
| ボリューム移動ステータス：実行中（該当なし） |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |

| |
|---|
| イベント名 (トラップ名) |
| ボリューム移動ステータス - 失敗 (Document EvtVolumeMoveFailed) |
| リスク |
| ボリューム |
| エラー |
| ボリューム移動ステータス: 完了 (該当なし) |
| イベント |
| ボリューム |
| 情報 |
| ボリューム移動 - カットオーバー保留 (Document EvtVolumeMoveCutoverDeferred) |
| リスク |
| ボリューム |
| 警告 |

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。